

座談会

「リベンジ消費」を語る



白石 義明氏
JPOR T Company 代表



鈴木 勝氏
大阪観光大学名誉教授



藏内 淑行氏
DMG コンサルティング 代表取締役



関 健太郎氏
日本総合研究所

新型コロナウイルスの感染拡大から約一年半が経過した今も依然として終息への見通しは立たないが、ワクチン接種の拡大や治療薬開発等の話題もあり、産業界からは「ウイズコロナ」の「リベンジ消費」を期待する声も聞かれ始めている。本紙では、「インバウンド」「米国市場」「通販」「シンクタンク」各分野の有識者を招いた座談会をオンラインで開催。現在の市場に対する見解や「リベンジ消費」に向けた展望、健康産業界の可能性などを語ってもらった。(司会：花里淳一)

と努めました。その後、7年間桜美林大学ビジネス・マネジメント学群、そのほか他大学でも非常勤講師をやりました。現在は観光に関する寄稿をしたり、国土交通省の諮問委員も複数やっており、北海道新幹線延伸プロジェクトというのに関わり、毎年北海道に行き新幹線が出来上がったという外国人が北海道でどうにか検討しています。

観光機関(UNWTO)で、アメリカエクスポートに国連に日本のインバウンド、アウトバウンド、観光産業の美態を報告しています。政権与野に対してはOTOT、ベルなどドバイをしましたが、同時にコロナ禍前からシアのインバウンド活性化のために講義や提言をしております。

今回のコロナの影響の観点から、どうなのかという、産業界には伸びており、需要が過剰になってきているというふうな業界界に認識しています。そういう意味で

ため、健康食品にも関わってきました。当時シリコンバレーはIT不況で誰も見向きもしなかったのですが、現在私の住むマウンテンビューは一人でもやるような小さい企業に対して明確な優しい街だったもので、そこで起業しました。現在は、日本企業の健康素材をメーカーに紹介したり、FDA関係のレギュレーションを通したり、逆に米国、英国の企

旅行サービスや飲食などのサービス関係は厳しい状況ですが、音楽配信などのダウンロード系は調子が良い感じでした。というようにすぐく明暗の分かれた一年でした。本日のテーマである「リベンジ消費」に関して、業界としては戦々恐々としている状況です。

花里 本日はありがとうございます。コロナがこれだけ

インバウンド、海外市場、通販、検診 マーケティングの専門家がコロナ後の産業界を展望

花里 まずは皆様、簡単な自己紹介をお願いします。

鈴木 私は33年間JTBの海外旅行部門とインバウンドの関係に就いてきて、今から50年くらい前から「ジェットショップ」をやってきた。その間、オーストラリアに5年間駐在、天安門事件直前直後の中国に4年間駐在し、インバウンドをずっと仕事にしました。

定年前に大阪観光大学へ大学教授として転身し、8年間、観光学で日本および世界を稼がせてきました。

関 私は以前住友商事という商社におりました。シカゴ・サンフランシスコに駐在した後、日本に帰ってきて4、5年して日本より米国の方がいいかなと思いついて、2001年にシリコンバレーの方で、コンサルティングの仕事をしていました。もともと、食品、特に油脂関係をやっていた

業の素材を日本の企業に紹介したり、インバウンド、アウトバウンド両方でシリコンバレーの方からサポートしています。コロナ関係の動きに関して、まだまだお話しします。

蔵内 私は大阪生まれですが、30年くらい前に言葉で30年くらい前に作って、健康食品や化粧品、産直などの消耗品を取り扱っており、ビット型と言いますが、定期コースや頒布会という毎月毎月届くという売

用しない人も使われたのかなを感じました。物販に関しては120%の伸びがあり、

コロナ関係では、世界観光機関(UNWTO)で、アメリカエクスポートに国連に日本のインバウンド、アウトバウンド、観光産業の美態を報告しています。

政権与野に対してはOTOT、ベルなどドバイをしましたが、同時にコロナ禍前からシアのインバウンド活性化のために講義や提言をしております。

今回のコロナの影響の観点から、どうなのかという、産業界には伸びており、需要が過剰になってきているというふうな業界界に認識しています。そういう意味で

ため、健康食品にも関わってきました。当時シリコンバレーはIT不況で誰も見向きもしなかったのですが、現在私の住むマウンテンビューは一人でもやるような小さい企業に対して明確な優しい街だったもので、そこで起業しました。現在は、日本企業の健康素材をメーカーに紹介したり、FDA関係のレギュレーションを通したり、逆に米国、英国の企

旅行サービスや飲食などのサービス関係は厳しい状況ですが、音楽配信などのダウンロード系は調子が良い感じでした。というようにすぐく明暗の分かれた一年でした。本日のテーマである「リベンジ消費」に関して、業界としては戦々恐々としている状況です。

花里 本日はありがとうございます。コロナがこれだけ

打ち込まれておらず、家電でも車でも必要など市場が伸びている業界もありますので、そういった業界に関しては、コロナが収束することで需要が元に戻ってしまうと見えています。

●出席者プロフィール

白石 義明氏
1954年大阪府出生。1977年住友商事入社。農水産本部にて油脂、食品全般を取り扱う。1990年米国住友商事シカゴ支店勤務、翌年同サンフランシスコ支店勤務。2002年米国シリコンバレーにてコンサルティング会社JPOR T Company設立、代表就任。以後サブリ・食品分野において様々な戦略的コンサル業務を続ける。

関 健太郎氏
兵庫県神戸市出身。2011年に京都大学経営管理大学院(MBA)終了後、日本総合研究所に入社。健康・医療関連の案件に従事し、主に新規事業創出や技術の事業化を支援。コンサルティングを通して、健康長寿やQOL向上の実現を目指す。ヘルスクア・事業創造グループシニアマネジャー。

鈴木 勝氏
大阪観光大学名誉教授。67年早大卒、日本交通公社(現JTB)入社。JTBワールド取締役アジア部長などを経て2000年退社。同年大阪観光大助教授、02年教授、08年～15年桜美林大教授。国連世界観光機関・観光専門委員。釧路湿原美術館副理事長。専門は国際ツーリズム振興論。主著「観光学オピニオン・シリーズ全5巻」(NC出版)

蔵内 淑行氏
DMGコンサルティング代表取締役。2001年(株)DMG社に入社。医薬品通販「たなべ薬房」の経営並びに通販企業のコミュニケーション計画やCRMセンター構築やeコマース戦略支援などを中心に活動。DM学会講師、日本通販CRM協会の顧問、日本イーコマース学会ではエバンジェリスト。2015年7月よりグループ内での起業を行い、現職。直近では「単品ECハンドブック」を發行。

座談会

ウィズコロナ時代の

されましたか。

白石 トランプ政権の時
は所得制限があったり私
はもらえませんでした。が、
バイデン政権になってか
らは所得関係なしに一人
1400ドルを私ら夫婦
二人で800ドル(約
30万円)がクレジット
カードで送られてしまし
た。ありがたいですがこ
れは金のばらまきで、所
得の低い人によっては自
分が稼ぐ額より多くもら
えることになっていま
す。

現在はいりば消費で
外食の需要も回復してき
ていますが、賞金の低
かったウェンター、ウェ
イトレスは既に解雇され
ていますので、「またこ
の職場に戻れるか」「ま
だこのカード使っていた
方が生活できる」という
ようにモラルハザードに
なっている感じはありま
す。

花里 給付金によって政
権の支持率は高まりました
が、
白石 バイデン政権が
行った給付金は「小さい
政府」を標榜している共
和党からは「ばらまき」
と非難されています。

一方でバイデンに票を
入れる低所得者は喜んで
いたことは事実です。
花里 日本の報道で米
国ではばらまきによる効果
が数値で出ていますが白
石さん自身は実感あり
ましたか。
白石 ありましたね。日
本のようにキャッシュで
したら貯金に回ると願

ますがカードによる支給
ですら使わざるを得な
いと思います。
やはり貯蓄に回さない
ように消費させることが
大事だと思います。そう
いう意味ではカードによ
る支給は直接の消費に繋
がっていると思います。

花里 鈴木先生、これま
で政権与党に様々な提言
をされてきたと思いますが、
コロナを巡る経済的
な先行きとして政府の考
えはどのようなものがあ
りますか。
鈴木 コロナ後は旅行の
内容が相当変わり、ライ
フスタイルも変わると思
います。

今までの中国入国旅行客
による購買力も単
に賞を重視して、付加価
値があり利益率の高い商
品に変えていく方向であ
り、個人旅行が主体にな
るようになっていきま
す。これまでは政府が考
えた3000万人の消費
額の目標に達してしま
い、また、これまで中
韓に注力してきましたが
欧米にもっとシフトする
にはどうすべきか、とい
うことも話しています。

生活習慣病対応の商材がもう一度動く 旅行自体が健康志向になっていく

ターコロナでの健康商材
の期待についてお願
いします。
鈴木 コロナの健康に対する
関心も高まっています。
花里 蔵内さんとは通販の
専門家として、業界では
戦々恐々としていると言
われていますが、
蔵内 プレイヤーがこ
つこつ増えているとい
うことですね。e-コマ
ースの種類が増えたこと
で数の過当競争が起こっ
ています。また、楽天やア
マゾンなどの大手に客が
集まってしまっているこ
ともあります。
私としては飲食事業者が
今後伸びていくと期待

ら相談を受けますが、テ
イクアウトやデリバリー
は中間となる会社がデー
タベースや名簿を持つの
で店側に関心がなく、次
の動きがけができません。
1000もの伸びは我々
の予想以上の速さで成長
してきているので、基本に
戻って取り組む必要があ
ると話しています。

蔵内 新規顧客を採り
1人1人の確保と地盤
を固めるために再投資に
回しているため、
花里 健康商材の話も
したいと思いますが、関
心、ウイスクロナ、アブ

リングや検診によって皆
さん思ったよりも不健康
になっていくことが明
みに出ていると思うので、生
活習慣関連、特に抗肥満
や高血圧、高血糖向けの
商材がもう一度動いて
くるという流れになるの
ではないかと話しています。

花里 蔵内さんが続くと
不健康になってそれ
健康商材を求める形にな
るのですね。
蔵内 そうですね。一定層
の意識の高い方々はすで
に免疫ケアを積極的に
やられていますが、が
つり動いている人、特に
独身の男性ですとその
意識があまり高くな
って黙々と家で仕事して
パッと食事をして、また
仕事をするとという形
でいるので、そうなる
と健康上良くはないの
で、それを防ぐ消費が
増えてくると思います。
花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

から、「コルタ株の暴落
で怖くなった」などが挙
げられますが、このよう
な商材は対面販売ではな
く、まとめてオンライン
で注文することが多いた
めeコマースで売れてい
る現状です。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

花里 昨今は免疫や機
能、高齢者向けの力
テコリが注目されてい
ますが、我々が市場調査
をする上、圧倒的に強い
のがエイゼット系(抗肥
満薬)です。機能性表示
食品は平成27年度から始
まりましたが、体重や体
脂肪を減らすといった肥
満系が多く、それだけ売
れているということだと
考えています。

の味を家でという考え
方ですね。
五つ目は「マッシュ
ルームミニア」。きのこ
に「シント」プロテインを
求め、うまみ、食物繊維
、フレバーを機能を見
出して調理に使用してい
ます。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

の味を家でという考え
方ですね。
五つ目は「マッシュ
ルームミニア」。きのこ
に「シント」プロテインを
求め、うまみ、食物繊維
、フレバーを機能を見
出して調理に使用してい
ます。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

花里 鈴木先生、白石
さんの米国の事情を聞きま
した。今後日本はイン
バウンドが徐々に緩和し
再開された場合、健康商
材はどのように変わら
うか。
鈴木 コロナ前はサブリや医
薬品や化粧品を求めて、
多くの外国人がドラッグ
ストアや量販店に買い
ました。彼らは戻って
くるでしょうか。

